

## 2023年度 基礎研修 I 日程表

科目名	科目名(テーマ)	日 程		
		内 容	A日程	B日程
生涯研修制度 独自科目	「社会福祉士会のあゆみ」	e-ラーニング受講証明書 提出期限 ※3点を提出	9月24日(日)	9月24日(日)
	「日本社会福祉士会の組織とあゆみについて」			
	「生涯研修制度」			
生涯研修制度 独自科目	①テーマ「社会福祉士の役割を考える」	事前課題①・② 提出期限	10月1日(日)	10月1日(日)
ソーシャルワーク 理論系科目	②テーマ「社会福祉士としての専門性について考える」			
生涯研修制度 独自科目	「北海道社会福祉士会の組織とあゆみについて」	集合研修① 10:00-15:00 ※休憩1h含む  講義1.0時間(60分) 演習2.5時間(150分)	10月15日(日)	10月22日(日)
ソーシャルワーク 理論系科目	「社会福祉士としての専門性について考える」			
権利擁護 ・法学系科目	③テーマ「倫理綱領・行動規範の理解」	事前課題③～⑥6点 提出期限 (③2点・④1点・⑤～⑥3点)	12月20日(水)	12月20日(水)
ソーシャルワーク 理論系科目	④テーマ「社会福祉士に共通する専門性の理解」			
	⑤テーマ「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」			
	⑥テーマ「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」			
ソーシャルワーク 理論系科目	「社会福祉士に共通する専門性の理解」 ※課題④～⑥提出後に視聴する流れとなっておりますので、ご注意ください	e-ラーニング受講証明書 提出期限 ※2点を提出	1月17日(水)	1月17日(水)
権利擁護 ・法学系科目	「倫理綱領・行動規範の理解」	集合研修② 9:30-13:00  演習3.0時間(180分)	2月4日(日)	2月18日(日)
権利擁護 ・法学系科目	「社会福祉士の倫理綱領の実践適用」			

## ◆日程について

A日程	道央・オホーツク・釧根地区支部の3会場
B日程	道南・十勝・日胆・道北地区支部の4会場

## ◆e-ラーニング講座視聴時間

「社会福祉士のあゆみ」	講義1.0時間（60分）
「日本社会福祉士の組織とあゆみについて」	講義0.5時間（30分）
「生涯研修制度」	講義1.5時間（90分）
「社会福祉士に共通する専門性の理解」	講義1.5時間（90分）
「倫理綱領・行動規範の理解」	講義1.5時間（90分）

※e-ラーニング受講証明書・課題はPDFファイルに変換し、メール送信してください。

## ◆事前課題①～⑥について

①テーマ「社会福祉士の役割を考える」	『生涯研修手帳』を読み社会福祉士としての専門性について考えをまとめ、生涯研修制度を通じてどのように研鑽を進めるかをまとめる 字数:1,200字
②テーマ「社会福祉士としての専門性について考える」	「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」を声に出して一度読む。倫理綱領・行動規範をふまえて、社会福祉士として大切にしたいことをまとめる 字数:800字
③テーマ「倫理綱領・行動規範の理解」	あなたの日頃の実践を振り返り、「社会福祉士行動規範」と照らし合わせ、2つの項目を取り上げ、あなたの実践を「社会福祉士行動規範」1項目につき1,200字程度で考察してください。レポートの文頭に取り上げた規範の番号・内容を記載してください。 (1,200字のレポートを2点提出)
④テーマ「社会福祉士に共通する専門性の理解」	『基礎研修テキスト』上巻の「社会福祉士に共通する専門性の理解」を読んで、なぜ社会福祉士にとって共通基盤が必要なのか、あなたの日頃の実践を振り返りながら1,200字程度にまとめてください。
⑤テーマ「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」	所属組織におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を職場で活躍している先輩社会福祉士から話を聞いて現状を踏まえて考察してください。そのうえで、自らの現状と課題及び組織における現状と課題について、1,200字程度にまとめてください。 現在所属先がない、所属組織に社会福祉士がいないなどの理由で、所属先で話が聞けない場合は、課題⑥を3か所にして提出してください。
⑥テーマ「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」	他領域におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を、所属組織以外の施設や事業所（独立型社会福祉士事務所を含む）で活躍している先輩社会福祉士から話を聞き、所属組織以外の社会福祉士が抱えるソーシャルワーカーとしての現状と課題について考察しそれぞれ1,200字程度でまとめてください(1,200字のレポートを2カ所分) ※課題⑤の提出が無い場合は3カ所分